

「公認会計士試験事業 民間競争入札実施要項（案）」  
に関する意見募集の結果について

「公認会計士試験事業 民間競争入札実施要項（案）」について、8月9日から8月23日までホームページ等を通じて意見募集を行ったところ、2通の意見をいただきました。

お寄せいただいたご意見の概要及びご意見に対する公認会計士・監査審査会の考え方は、次のとおりです。

今回、ご意見をお寄せいただきました方々のご協力に厚く御礼申し上げます。

1. ご意見の受理状況

○インターネットによるもの	2通
○FAXによるもの	0通
○郵便等によるもの	0通

---

合 計	2通
-----	----

2. ご意見の内容及びご意見に対する公認会計士・監査審査会の考え方

○別紙のとおり

## 「公認会計士試験事業 民間競争入札実施要項（案）」に対する意見募集結果

	意見の概要	公認会計士・監査審査会の考え方
1	<p>①関東圏における短答式では、受験人数が1万人を超えているが、試験会場が2つと少ないため、会場内に人込みが発生しており、手狭な状況となっている。少なくとも現在の2会場ではなく、3つ以上の会場を開設し、会場選定に当たっては神奈川・千葉県等の受験者にも配慮した地理的側面や冷暖房の設備面も含めて配慮する必要がある。</p> <p>②継続的に試験会場として使用している施設があるが、会場選定に当たっては、公正な方法による選定が行われるよう配慮すべき。</p>	<p>①現在の2箇所の試験会場設定による試験実施上の問題は生じていないものと考えます。また、試験会場の分散化に関しては、人員確保、コスト面や管理監督上の制約もあり、困難な状況となっています。いただいた御意見については、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>また、試験会場の設備面についても、より良い受験環境を整備する観点から、今後とも留意してまいります。</p> <p>②市場化テストでの民間事業者による会場選定においては、そのノウハウも活かされることとなりますが、関東財務局との協議等の場面を通じて、不適切な関係に基づく選定が行われることのないよう、監督してまいります。</p>
2	<p>①運営者には、柔軟な対応を望む。具体的には、受験者へのアンケートなど（無作為でも構わない。）を行うことにより、サービスの最終受益者である受験者の意見を反映して、毎年、より良い運営を図っていただきたい。</p> <p>②運営者については、コスト競争力だけではなく、柔軟な対応や受験者の立場を理解できるかという要素も加えていただきたい。</p>	<p>①受験者の方々の御意見を把握する方法として、公認会計士・監査審査会では、情報受付窓口を設けております（審査会HP参照）。</p> <p>本件事業の実施についても、寄せられた情報を運営者に対してフィードバックするなどして、より良い運営に向けての参考とさせていただきます。</p> <p>②実施要項（案）は、優良なサービスを提供するという市場化テストの趣旨を踏まえ、利用者である受験者の立場から確保されるべきサービスの質についても設定したものとなっています。</p> <p>なお、いただいた御意見も踏まえ、事業者に対しては、公認会計士・監査審査会の情報受付窓口等を通じて受験者から寄せられる御意見をフィードバックするなどして、受験者の立場を踏まえた対応を求めていきたいと考えています。</p>